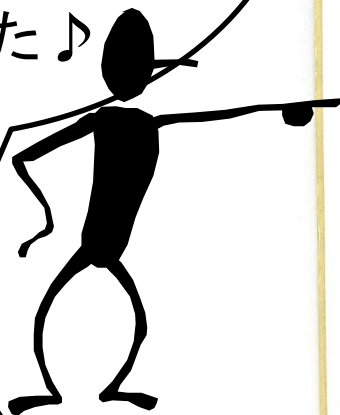


「韓国三育再活学校との交流 & 東日本大震災復興支援の取り組み②」

昨年11月、当校代表生徒が訪韓した折に東日本大震災の義援金をお預かりしました。義援金は、昨年度に復興支援の一環として遠隔地交流授業を行った福島県立平養護学校へ、当校生徒会を通じてお贈りしました。

なお、三育が昨年7月に水害に見舞われたことを訪韓の際に知りました。当校生徒会では、そんな折にも関わらず日本に対するご厚情を賜ったことに感謝し、訪韓後に全校へ水害義援金を募集して、御礼の気持ちをこめてお贈りしました。

三育からの
震災義援金に対し
平養護学校の
皆さんから当校へ
メッセージを
いただきました♪



三育再活学校宛
のメッセージは、
今度当校児童生
徒が訪問する際
にお渡しします♪

元氣になるよう
にこの言葉を送らせていただきます。

おうえん ありがとう
ございあ。これから
がんばりあ。

応援メッセージ
ありがとうございます。
これからもがんばります。

おうえんしてくれて
ありがとうございます。
これからもがんばり
ます。

おうえんメッセージ
ありがとうございます。
これからもがんば
って！いきたくと思
います。

桐が丘特別支援学校のみなさん、
義援金やメッセージ
ありがとうございます。
とても勇気がくれました。
これからも頑張りたいと思いま

応援ありがとうございます。
これからも頑張ります。

応援メッセージありがとうございました。
皆さまの応援と共に元氣を張って行きます。

私達のために支援していただき
ありがとうございます。私達は、
これからも頑張りたいと
思います。生徒会長

桐が丘特別支援学校の
皆様へ

福島県立平養護学校刊

義援金や心あたたまるメッセージ
ありがとうございます。
まだまだ不安もありますが
頑張りたいと思います。

義援金や
メッセージ
ありがとうございます。
ます。

おうえんのメッセージ
をいただきありがとうございます。
いよ、がんばります。

温かいメッセージありが
とうございました。
これからもがんばります。

2支援有難うございます。
震災にも負けず頑張ら
ないです。

義援金・メッセージ
ありがとうございます。
震災に人が負けず
頑張ります。

Dear Mr. Kawana

Chilly winter is gone and warm spring is the season when all living things come to life.

I'd like to greet Kirigaoka school, hoping that everybody at Kirigaoka school succeed in everything you do like the way spring changes chilly winter to season when many beautiful flowers bloom.

Thanks to your donation, encouragement and warm-heart, we could overcome hard time. Thank you for your support and I appreciate your interest that helps us get over a difficulty and normalize the running of school.

In Korea, February is time to wrap up educational activities. I feel like that last restoration from the flood damage is a dream whenever I see my students who are bright and cheerful at the graduation ceremony.

Last July 27, There has been much rain and consequently the river is in flood so we were seriously damaged. it was a horrible disaster. School and Rehabilitation Center were sunk under muddy water.

Fortunately, there was no casualties because we had made students get home early to prevent accident from heavy flood before the disaster happened.

But, two thirds of a school building was sunk by water and school property like educational materials, computer, books was seriously damaged. The aftermath of the flooding was horrendous.

Although we had a lot of damage, we didn't have time to hesitate. In order to restore from damage, all staff members did their best and took action in this urgent situation.

Thanks to Volunteers who worked for the restoration with staff members and Many supporters who gave the goods necessary and donation to us, it is now possible for teachers to work and for students to study with smile.

The restoration has not been completed yet, but we are doing our best in order to be good educational place for students.

Kirigaoka family's warm affection has encouraged us to have a hope and made us happy. Your precious donations will be spent buying educational materials and we will do what is expected of us.

I hope to promote friendship between Samyook and Kirigaoka and I really hope the New Year bring Kirigaoka family peace, prosperity, and happiness.

Samyook Rehabilitation School
Principal, Choi Seung Jip

三育から
水害義援金に対する
メッセージを
いただきました。

寒い冬が去り、美しい花が咲く暖かい春がやってきました。

桐が丘の皆さまのお心のこもった励ましと募金をいただき、ご支援のおかげで、困難を乗り越え、通常の学校生活を取り戻すことができました。

韓国では 2 月が学年の修了になります。卒業生の晴れやかな顔を見て、やっと水害の被害から完全に立ち直ったと感じました。

昨年 7 月 27 日、豪雨による川の氾濫で私たちは大きな被害を受けました。学校もリハビリセンターも泥水に浸かってしまいました。幸いなことに生徒は早くに帰宅しましたので、けが等の被害はありませんでした。

しかし、学校の建物の 3 分の 2 は浸水し、教材教具、コンピューターなど使えなくなりました。直後は悲惨な状況でした。

この深刻な緊急事態の中、復興するために教職員全員がベストを尽くしました。

一緒に活動して下さったボランティアの方々や必要な物資や寄附を送って支援して下さったの方々のおかげで、先生たちも笑顔で子どもたちのために働けるようになりました。まだ完全に元通りになったわけではありませんが、できる限りのことをしています。

桐が丘の皆さまのあたたかいお心は私たちに希望を与えてくれました。皆さまからの貴重な募金は教材を購入するのに使わせていただきます。

三育と桐が丘の友情がさらに深まり、新しい年度が桐が丘にとってよい年でありますようにお祈りいたします。